

大船渡市赤崎地区まちづくり再活性化支援プロジェクト

ESDプラットフォームWILL 代表：白根愛子 指導教員：松岡広路

目的

- 新メンバーと赤崎との関係の紡ぎ直し
- コロナ禍を経た赤崎の変化を確認する
(生活・労働・地域活動・人間ネットワーク等)
- 今後の活動を進めるためのつながり・原動力づくり
- 赤崎復興市再開計画の策定

活動概要

訪問期間

- 2023年3月8日(水)～3月12日(日)

関係団体

- 赤崎地区公民館
- 中赤崎復興委員会(赤崎復興隊)

活動拠点

- 旧赤崎公民館(赤崎地区漁村センター)

活動内容

- 慰霊式イベントの準備・運営、灯籠の整備、花台の設置、写真パネルの設置、休憩所(広間)の設定、お汁粉・たこ焼きの準備
- 震災公営住宅・防集移転地域の訪問、被災者訪問・ごあいさつ
- 赤崎復興隊会議への参加
- 大船渡市および赤崎散策



住民訪問



赤崎復興隊会議



報恩謝徳像飾り付け



慰霊式イベント休憩所

活動の効果

- 地域で困っていること・赤崎の現状を把握することができた。
- たくさんの方が休憩所に来られ、現地での活動が必要とされていると感じた。
- 初訪問のメンバー・訪問経験のあるメンバーから多様な側面で赤崎の街を見ることができた。
- 次回以降の活動のモチベーションを高めることができた。



灯籠

今後の展望

- 我々の訪問は赤崎に住む方を元気づける
- 高齢化による地域活動の担い手不足
→今回の訪問で新しく生まれたつながりを活かし、地域に寄り添う活動をしていきたい。